

令和4年度 3歳児 「運動会リズム表現」

(令和4年度実践前修正箇所を斜体、
実践後修正箇所を囲み文字にて示す。)

1. 期間 9月～10月

2. 設定の理由

子ども達は、4月下旬から思い切り走ったり、遊具に登ったり、滑り台を滑ったり、三輪車をこいだり、ジャンピングで跳んだり、ゲームボックスから跳び下りたりして、様々な身体を動かすことを楽しんできている。また、生き物になって走ったり跳んだり這ったり、電車の運転手やお店の人になってお客さんと会話したり料理を振舞ったりするなどのごっこ遊びも楽しんでいる。また、絵本の繰り返しの展開を楽しんだり、教師やクラスの友達と一緒に、曲のリズムに合わせて思い切り身体を動かすことを楽しんだりしている。

幼稚園生活に慣れるにつれ、ダンゴムシやチョウを捕まえたい、追いかけてっこがしたい、砂場で ~~大きな穴長い~~ を作りたい、遊具に乗りたいなど自分の好きなことを見つけたり、したいと思ってしようとしていたりしている。そして、よく遊ぶ友達、好きな友達と砂場で横に並んで同じ遊びをしたり、近くにいる友達と捕まえた虫を見せ合ったり、一緒にフープの電車に乗ったりなど、友達と一緒に遊ぶ楽しさや、友達と一緒にいる心地よさを味わい始めている。

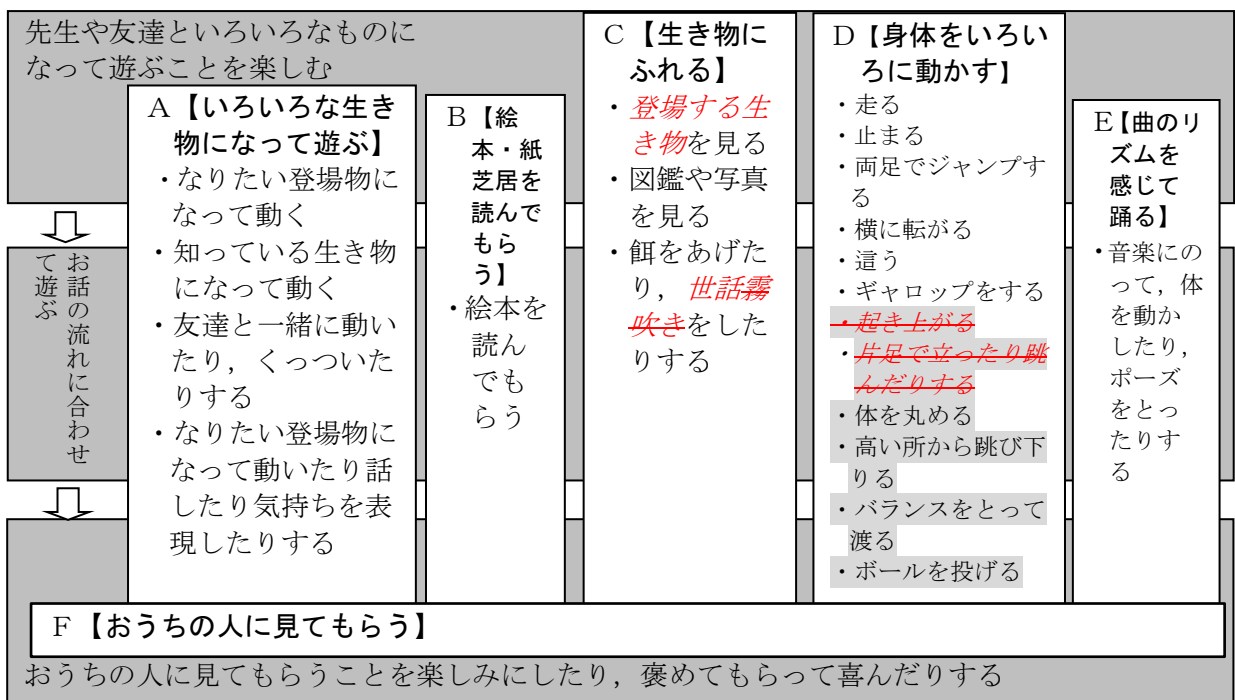
また、運動会がどういうものであるのか、初めての子ども達にとっては思い描くことは難しいが、集団生活に入ってから半年に満たない子ども達にとって、保護者にそばにいてほしい、見てもらいたい気持ちはとても強く、親子ふれあいの日や参観日など保護者が一緒に遊んでくれる、見てくれることをとても嬉しく感じているため、おうちの人に見てもらえる楽しさや、見てもらって嬉しいという気持ちを味わえると考えた。

そこで、運動会に向けて、学年全員でリズム表現遊びに取り組む過程で、身近な生き物や好きな生き物などになって、大きくなった嬉しさを感じて様々なことをやってみようと思ったり、難しいけれど頑張った、頑張ってできるようになった、強くなったことを感じたり、同じことを頑張っている友達がいることを嬉しいと思ったり ~~初めての幼稚園や友達にドキドキしたが、~~ 勇気を出して話しかけて友達になれた嬉しさや自信、やってみよう様々な遊具に興味を持って身体をいろいろに動かしたりする楽しさを味わったりしてほしい。また、長い期間にわたり、学年全員で一つのごっこ遊びをする中で、よく遊ぶ友達や好きな友達だけでなく、クラスを越えた友達と同じ遊びをしたり、一緒に身体を動かしたりして、一緒にいる心地よさや、一緒に遊ぶ嬉しさを味わってほしい。そして、好きな登場人物になれたり、したい遊びができたり、おうちの人に見てもらって嬉しい気持ちを感じたりしてほしいと考える。

3. ねらい

- ① ~~イモムシやダンゴムシ、カラス、カエル、トンボやチョウ、~~なりた
い登場する生き物などなりた**いもの**を思っ**て**な**っ**たり、**強**くなりた
いと思っ**て**登場する生き物にな**っ**たりする
ゲームボックスから遠くまで跳び下りたい、平均台を落ちずに渡り
たい、**も**っと高く跳びたい、**ボ**ールを沢山入れたい、バランススト
ーンを片足や両足で落ちずに渡りたい、こんなポーズをとりたいな
ど、したいと思っ**て**し**よ**うと**し**たりする
自ら決める・選ぶ
- ② なりた**い**生き物にな**っ**て遊んだり、したいと思**う**ことができたり、
先生やおうちの人に見**て**もら**っ**たりする**こ**とを嬉**し**いと思**っ**た
り、自分が考**え**た**こ**とや頑**張**っている**こ**とに自**信**を**も**つたりする
自分に満足する
自分を客観的に把握する
- ③ 友達と**近**くに**い**身を寄**せ**たり、同じ生き物にな**っ**て動**い**たり**も**て**友**
~~達と触れる心地よさを感じたり、一緒に同じ動きをし~~たりして一緒
に遊ぶ楽しさを感じ**たり**する
他者という喜びを感じ
る
- ④ 走ったり、止まったり、両足でジャンプしたり、横に転がったり、
這ったり、**ギャ**ロップしたり、**片**足で**立**ったり、体を丸めたり、**ボ**
ールを投げたり、高い所から跳び下ったり、バランスをとって渡
ったりなど、いろいろに体を動かす楽しさや心地よさを味わう
身体を操作する
- ⑤ ~~登場する生き物を実際に見て、イモムシのトダがあることや、ダン~~
~~ゴムシの丸まる動き、カエルやトンボ、チョウカラス動きや姿を面~~
~~白いと思う~~
生き物・いのちを
みつめる
- ⑥ リズムを感じながら体を動かしたり、ポーズをとったりすることを
楽しむ
音楽に表す
- ⑦ お話の中で、~~登場する生き物のドキドキしながらも勇気を出して友~~
~~達に話しかけて友達になれた嬉しさや、大きくなった自分への自信~~
~~強くなりた気持ち、大きくなった嬉しさや様々なことをやってみ~~
~~ようという気持ち、難しいけれど頑張った、頑張ってできるよう~~
~~になった、強くなった自信、同じことを頑張っている友達がいる嬉し~~
~~さ~~を感じる
文芸に表す
- ⑧ ~~登場する生き物イモムシ、ダンゴムシ、トンボ、チョウ、カエル、~~
~~カラス~~にな**っ**て、ごっこ遊びを楽しんだり、登場物の気持ちや動き、
場面を思い浮かべて**を**表現することを楽しんだりする
身体の動きに表す

4. 展開



A 【いろいろな生き物になって遊ぶ】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・なりたい登場物になって動く ・知っている生き物になって動く ・友達と一緒に動いたり、近くにいたりする ・なりたい登場物になりきって動いたり気持ちを表現したりする	○チョウ、イモムシ、トンボ、カエル、ダンゴムシ、などなりたいものを選んでなろうとする① ○なりたい もの 虫 になったり、先生に見てもらったりすることを嬉しいと思ったり、自分が考えたことや頑張っていることに自信をもったりする② ○友達と 近くに い身を寄せ たり、同じ生き物になって動いたりして 友達と触れる心地よさを 感じたり、一緒に同じ動きをしたりして一緒に遊ぶ楽しさを感じたりする③ ○実際に 登場するものイモムシ、チョウ、トンボ、ダンゴムシなどを見たり触れたりして、親しみをもって動きに取り入れようとする⑤ ○お話の中で、登場する生き物の 気持ちを感じる⑦ ○お話の中で、鳥に食べられなくて ほっとする 気持ちを感じる⑦	◎なりたいものを選んでなろうとすることができるように、登場するものについて写真や絵を見せたり、子どもが知っていることを学年やクラス全体に知らせたり、状況を詳しく話したり、教師が楽しそうにやってみせたりする ◎なりたい もの 虫 になれたり、先生に見てもらったりすることを嬉しいと思えるように、子ども一人ひとりが楽しんでいる動きを具体的にほめたり、教師の感動を伝えたりする ◎考えたことや頑張っていることに自信をもってできるように、それぞれの子どもが考えたこと、頑張っていることを具体的に褒める ◎友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように、近くにいたり同じ生き物になって動いたり応援したりする機会や同じ動きをする機会を作ったり、一緒にしている楽しさを言葉にしたりする * 登場するもの様々な虫に親しめるように、近くで様々な虫を見たり、触ったり、飼ったりする機会をもつ ◎登場する生き物の気持ちを感じられるように、遊びの中で体が強くなったことを褒めたり、ドキドキしたけど勇気を出して話しかけられたことをナレーションで伝えたりする気持ちを感ぜられる場面で遊びながら、その時々の子どもの気持ちを言葉にしたり、気持ちに共感したりする ◎鳥に食べられなくてほっとする 気持ちを感じるように、 ナレーションで食べられなくてよかったことを伝えたりする

	○なりたいものチョウ、イモムシ、トンボ、カエル、ダンゴムシ、などになって、ごっこ遊びを楽しむ⑧ ○無邪気なイモムシの気持ちになって、広い野原で伸び伸び遊ぶ心地よさや楽しさを感じる。⑧ ○登場物の気持ちや動き、場面を思い浮かべてを表現することを楽しむ⑧	*いろいろな生き物の動きを思う存分できるように、広い芝生や遊戯室で行う ◎なりたいものトンボ、カエル、ダンゴムシ、などになってごっこ遊びをすることを楽しめるように、教師と一緒にモデリングしたり、子どもが言っていることやしていることに驚いたり受け止めたりしながら一緒にしたり、その動物や虫の特徴を感じてなっている子どもを具体的に褒めたり、みんなに見せたりする ◎イモムシになって遊ぶ面白さが味わえるように、這ったり、トゲで攻撃したり、蛹からチョウになったりといろいろな動きを取り入れ、教師も一緒にしながら動きのモデルになったり、気持ちを盛り上げたりする。 ◎登場物の気持ちや動き、場面を思い浮かべてを表現することを楽しめるように、状況を分かりやすく伝えたり、子どもが思い描いている状況を聞き出したり、状況に合わせて明るい音楽や暗い音をピアノで弾いたり、気持ちをナレーションで伝えたりする
--	---	---

B【絵本を読んでもらう】

予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・絵本を読んでもらう	○お話の中で、登場物の気持ちドキドキしながらも勇気を出して友達に話しかけて友達になれた嬉しさを感じる⑦	*読んでもらった絵本を自分で見たい子どもがいつでも見られるように、読んだ後は絵本棚の目立つところに置いておく *読んでもらった絵本をお家の人もみたり話したりできるように、絵本の貸し出しをしたりホームページに載せたりするおうちえんで読み聞かせを配信する ◎登場物の気持ちドキドキしながらも勇気を出して友達に話しかけて友達になれた嬉しさを感じられるように、友達になれた場面のナレーションを明

	るく弾んで言う心情が強く表れている場面は、その気持ちを感ずるために理解しておかなければならない言葉をゆっくりはつきり読んだり、心情を表す言葉は心情に合った声色や声の調子で読んだりする ○お話の中で、大きくなった自分への自信を感じる⑦	るく弾んで言う心情が強く表れている場面は、その気持ちを感ずるために理解しておかなければならない言葉をゆっくりはつきり読んだり、心情を表す言葉は心情に合った声色や声の調子で読んだりする ◎大きくなった自分への自信を感じられるように、心も体も強くなれたことを言葉にして話したりする
--	--	--

C【動物、生き物に触れる】

予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・登場する生き物ダンゴムシやトンボ、チョウ、イモムシ、カエルを見る ・科学絵本や図鑑を見る ・登場する生き物の世話をする ・ダンゴムシに落ち葉をあげたり、霧吹きをする	○登場する生き物イモムシの動きやトダの様子、ダンゴムシ、トンボ、カエル、チョウの動きや姿を面白いと思う⑤	*登場する生き物ダンゴムシやトンボ、チョウ、イモムシ、バッタについて知ることを楽しめるように、科学絵本や写真、図鑑を見やすい場所や手に取りやすい場所に用意しておく *捕まえた虫をじっと見たり飼ったりすることが出来るように、カップや虫かごをすぐに取り出せる場所に用意しておく *ダンゴムシに落ち葉をやることを楽しめるように、園庭に落ち葉を残して置いておく ◎捕まえた生き物に餌をあげたり世話をしたりできるように、食べ物や世話に仕方を一緒に調べて一緒に用意したりあげたりする ◎動きや習性、姿を面白いと思えるように、イモムシの様子やチョウに羽化する姿を見ることがや、虫を探すことに誘ったり、一緒に探したり、教師も一緒に見て驚いたり、子どもの気付きに共感したり、一緒に世話をしながら動きや成長などを言葉にして知らせたり、捕まえた虫をじっくり見ることが出来るようにカップや虫かごに入れたりする

D【身体をいろいろに動かす】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・走る ・止まる ・両足でジャンプする ・横に転がる ・這う ・ギャロップをする ・起き上がる ・片足で立ったり、跳んだりする ・身体を丸める ・高い所から跳び下りる ・バランスをとって渡る ・ボールを投げる	○ゲームボックスから遠くまで跳び下りたい、平均台から高く跳びたいという気持ちになってしようとする① ○平均台やバランスストーンを落ちずに渡りたいという気持ちになってしようとする① ○ボールを投げ入れたいという気持ちになってしようとする① ○したいことができたり、先生に見てもらったりする嬉しさを感じる②	*全員でしてもぶつからないように広い芝生や遊戯室、また転んでも大きなケガにつながらないように、保育室の芝生や大芝生で行う ◎遠くまで跳び下りたいと思えるように、教師が遠くまで跳び下りて喜ぶ姿を見せたり、どこまで跳び下ることができるか期待する姿を見せたり、遠くまで跳び下りられたことを一緒に喜んだり、下りる場所の目印となるようにフープを置いてみる ◎自分で跳びたい高さを決められるように、タッチして目指す場所としてタンバリンを用意し、それぞれにどれくらいの高さにするのか尋ね、それに合わせてタンバリンの高さを決める *あそこまで跳び下りたいと思えるように、色の違うフープを下りる場所の目印として並べて置いておく ◎落ちずに渡ろうと思えるように、教師が落ちそうになりながらも渡れて喜ぶ姿を見せたり、落ちずに渡れた友達の存在を知らせたり、簡単すぎず難しすぎない距離に平均台やバランスストーンを配置したり、バランスストーンの同じ色だけで進む難しさを知らせたり、教師が見せたりする ◎投げ入れようと思えるように教師が投げ入れようと挑戦する姿を見せたり、もう少しで入りそうだと励ましたり、ねらって入れることを伝えたりする ◎したいことができたり、先生に見てもらったりする嬉しさを感じられるように、一緒にできたことを喜んだり、笑顔で見守ったりする

	○友達と一緒に同じ動きをして、一緒に遊ぶ楽しさを感じる③ ○走ったり、止まったり、両足でジャンプしたり、横に転がったり、這ったり、ギャロップしたり、井足で立ったり、体を丸めたり、ボールを投げたり、高い所から跳び下りたり、バランスをとって渡ったりなど、いろいろに体を動かす楽しさや心地よさを味わう④	◎友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように、全員で同じ動きを同時にする場面を取り入れたり、みんなで一緒にする楽しさを言葉にしたりする *いろいろに身体を動かす楽しさや心地よさを感じられるように、ゲームボックスや平均台、バランスストーン、ボール入れを用意する ◎いろいろに身体を動かす楽しさや心地よさを感じられるように、走る、止まる、両足でジャンプする、横転する、這う、ギャロップする、体を丸める這って歩いたり、速く進んだり、仰向けになって足をじたばたさせたり、転がったり起き上がったりする、両足ジャンプ、隠れる、素早く走るなどの動きを教師が率先してしたり、登場する生き物の動きとしてや動きが出てる場面を取り入れたり提案したり、している子どもの動きを言葉にして知らせたり、一緒にしながら楽しさを言葉にしたり笑ったりする *バランスをとって渡れるように、平均台やバランスストーンをつなげていたり、足を少し広げて渡る距離に配置したりする
--	--	---

E【曲のリズムを感じて踊る】

予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
	○踊りたいという気持ちになって踊りをしようとする① ○こんなポーズをとりたいと思ってしようとする①	◎踊りたいと思えるように、教師と一緒に楽しそうにしてみせたり、子どものいいところを褒めたり、友達がしているところを見られるように注目させたりする ◎こんなポーズがとりたいと思ってしようとするように、曲の最後に子どもたちが自由にポーズを考えるところを作っておき、色んなポーズをしている面白さを伝える

	○リズムを感じながら,体を動かすことや,ポーズをとることを楽しむ⑥	＊思い切り踊ることを楽しめるように,広い芝生や遊戯室などで行う ◎リズムを感じながら踊れるように,手拍子をしたり,歌って盛り上げたりする
--	-----------------------------------	---

F【おうちのひとに見てもらう】		
予想される 子どもの活動	ねらい	＊環境の構成 ◎教師の援助
・見てもらうことを楽しみにしたり,褒めてもらって喜んだりする	○おうちの人に見てもらうことを楽しみにする ○楽しんでいることや頑張ってきたことを,おうちの人に見てもらえてよかったと思う②	◎見てもらうことを楽しみにできるように,運動会の日,おうちの人が見に来てくれることを知らせ,どこを見て欲しいか話す ◎見てもらえてよかったと思えるように,見てもらってどんな気持ちかを言い合ったり,「よかったね」と話したりする ◎おうちの人に見てもらえて嬉しいと思えるように,保護者に子どもが楽しんでいたことや頑張っていたことについて具体的に褒められるように動きや表情などよく見て褒めてあげてほしいことを伝えておく